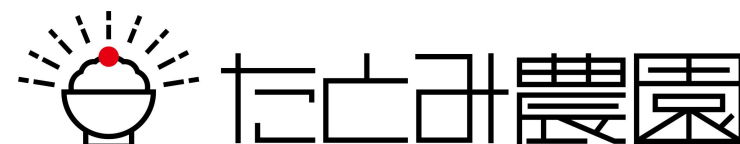


2024年2月15日

# やまなしSDGsカフェ



## SDGsを経営の柱にする 我が社の現在地



# 本日の流れ

- 会社紹介
- SDGsの取り組み
- 社会課題解決と価値創造
- SDGsという問い

# 会社紹介

# いのちゃん（井上雅博（Masahiro Inoue））

- ・ 2030SDGs公認ファシリテーター
- ・ モリトミライフELLOW（公認ファシリテーター）
- ・ MG（マネージメントゲーム）公認インストラクター
- ・ エンゲージメントカード公認ファシリテーター
- ・ 一般社団法人マーチング委員会理事長
- ・ 株式会社アドヴォネクスト 代表取締役
- ・ たとみ農園株式会社 代表取締役
- ・ やまなしSGDsウィーク2022 事務局長



1995年からApple トレーニングキャラバンの講師、2000年にMG（マネージメントゲーム）公認インストラクターを取得、山梨大学や山梨学院大学で20年あまり講師をしていた経験を持ち、全国で100回以上講義をした実績がある。

マンガ・アニメは、そこそこオタクで2000冊以上所有している(^)

ちょっと古いけど、一押しマンガ・アニメは「転生したらスライムだった件」。

普通の会社員がスライムとして異世界に転生して、思いもよらない力を得て、多くの仲間と共に成長していく楽しい物語です。



# 会社紹介

- 明治41年（1908年）鍛冶屋から印刷業に転身（事務用印刷が主体）。
- 昭和53年（1978年）流通団地に移転し、株式会社アド井上に社名変更。
- 平成20年（2008年）100周年を機に株式会社アドヴォネクストに社名変更。
- 平成23年（2011年）農業法人たとみ農園を設立。

## • 業務内容

- 環境印刷
- 名刺・カード
- 封筒
- ハガキ・DM・挨拶状
- 伝票（納品書・請求書など）
- チラシ・ポスター
- パンフレット・メニュー
- ラベル・シール
- 甲斐国百景イラスト
- ネットショップ開業・運営支援
- クラウドファンディング立ち上げ支援

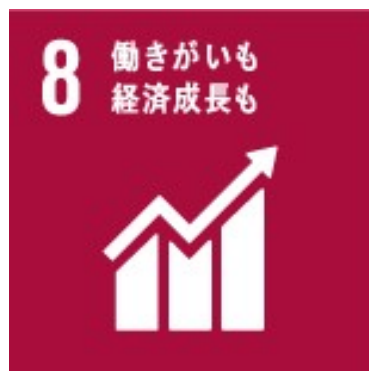
# 「目標」あるいは「拠り所」

- 理念
  - 私たちは知識を生産し、お客様企業の繁栄のための要望に応え、全従業員のもの心両面の幸福を実現し、社会の活性化に貢献する。
- 社是
  - 「先義後利」
- 考動訓
  - SDGsを経営の柱にする。
    - 事業自体（日々の仕事）が地方創生に資することで自らの企業を持続可能な企業であり続ける。
- メッセージ
  - あいさつ・掃除・コミュニケーション
  - 従業員みんなを幸せにする。

# SDGsの取り組み

# 我が社のSDGsとは

幸せ（＝幸福＝well-being）な会社の実現





# 目指す場所

## 幸せ（＝幸福＝well-being）な会社の実現

- 社会の変化を捉え、お客様のニーズをウオントに変えられるスペシャリスト集団である。
  - お客様に貢献できることの喜び。
- 全社員がアドヴォネクストの事業が社会課題に貢献することを語れ、自らの仕事に誇りと高いモチベーションを持ち続け企業理念を実践している。
  - 他者（社会）のために貢献できる喜び。

# GX連携成長戦略

「**ゼロカーボン印刷**と**農業**の連携。」



# SDGsへの取組がビジネスを左右する時代

半導体メーカー「ラピダス」が千歳に新工場建設…



## SDGsへの取組がビジネスを左右する時代

ラピダスへの「日常の運営に必要な調達業務に関する意向表明書」の中に「SDGsに取り組んでおり、SDGsに対応した提案ができること」という条件があります。

今後更に、多くのお客様で同様の条件が求められると思います。

## ルネサス エレクトロニクス株式会社甲府工場に投資し稼働再開

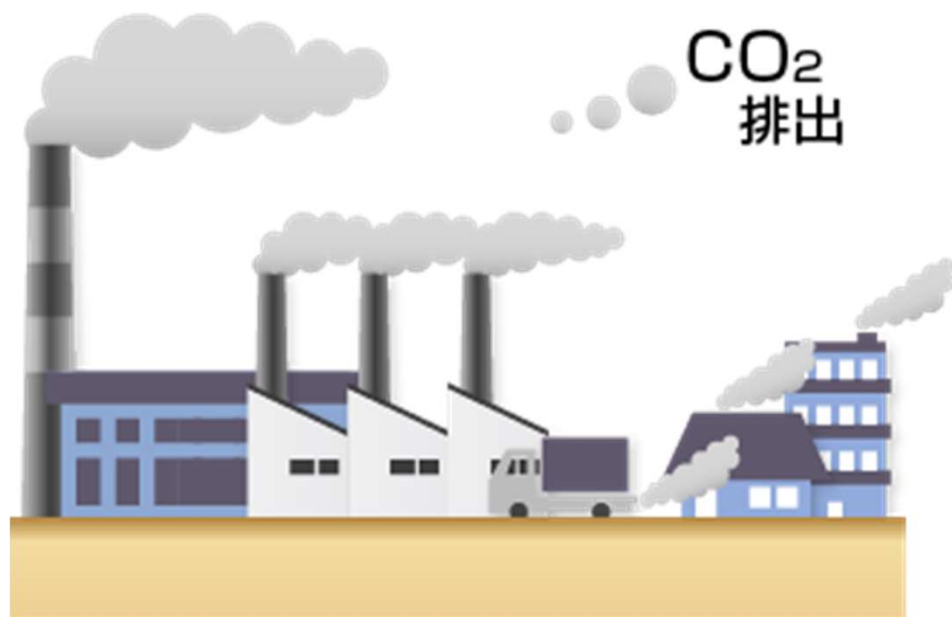
2014年10月に閉鎖した甲府工場（山梨県甲斐市）に900億円規模の設備投資を行い、300mmウェハ対応のパワー半導体生産ラインとして、2024年に稼働再開させることを目指します。

### 調達方針

#### 5. 持続可能性

お取引先様とともに、サプライチェーン全体として、**地球環境の保全、人権問題などの、社会的課題へ取り組みます。**

# カーボンニュートラルとは



人間の活動により  
排出されるCO<sub>2</sub>

＝  
＝  
●  
●  
ほぼ同じ



森林などが  
吸収するCO<sub>2</sub>

# バリューチェーン排出量

- Scope1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)
- Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出
- Scope3：Scope1、Scope2以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)





環境省

# Scope3の15のカテゴリ分類

Scope3カテゴリ	該当する活動(例)
1 購入した製品・サービス	原材料の調達、パッケージングの外部委託、消耗品の調達
2 資本財	生産設備の増設(複数年にかかり建設・製造されている場合には、建設・製造が終了した最終年に計上)
3 Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー活動	調達している燃料の上流工程(採掘、精製等) 調達している電力の上流工程(発電に使用する燃料の採掘、精製等)
4 輸送、配送(上流)	調達物流、横持物流、出荷物流(自社が荷主)
5 事業から出る廃棄物	廃棄物(有価のものは除く)の自社以外での輸送(※1)、処理
6 出張	従業員の出張
7 雇用者の通勤	従業員の通勤
8 リー資産(上流)	自社が賃借しているリー資産の稼働(算定・報告・公表制度では、Scope1,2に計上するため、該当がしのケースが大半)
9 輸送、配送(下流)	出荷輸送(自社が荷主の輸送以降)、倉庫での保管、小売店での販売
10 販売した製品の加工	事業者による中間製品の加工
11 販売した製品の使用	使用者による製品の使用
12 販売した製品の廃棄	使用者による製品の廃棄時の輸送(※2)、処理
13 リー資産(下流)	自社が賃貸事業者として所有し、他者に賃貸しているリー資産の稼働
14 フランチャイズ	自社が主宰するフランチャイズの加盟者のScope1,2に該当する活動
15 投資	株式投資、債券投資、プロジェクトファイナンスなどの運用
その他(任意)	従業員や消費者の日常生活

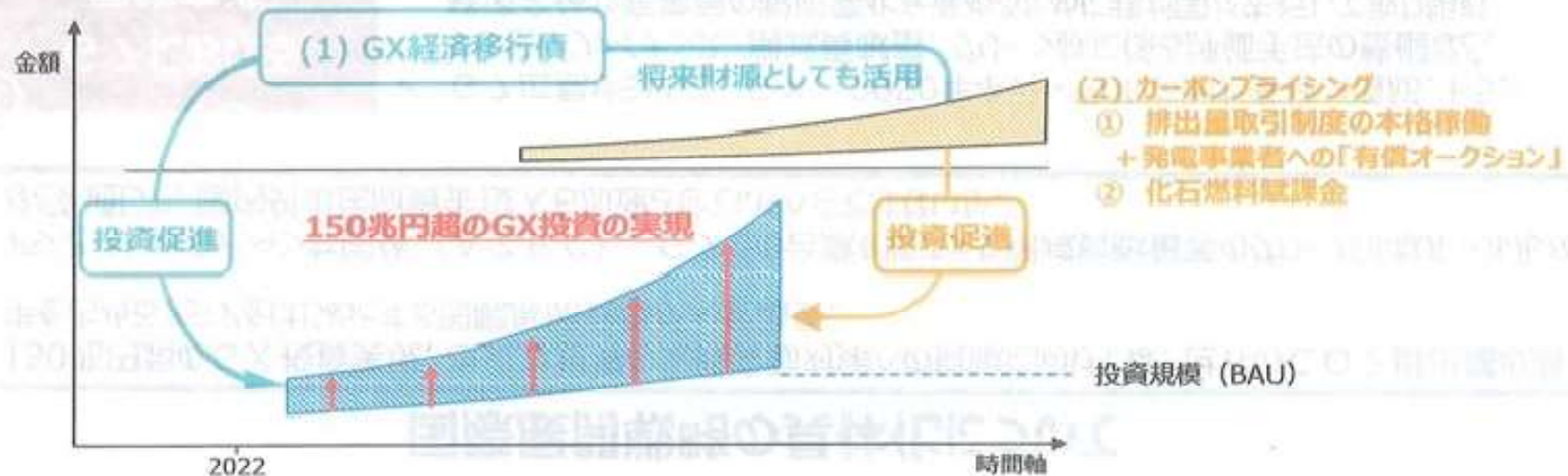
※1 Scope3基準及び基本ガイドラインでは、輸送を任意算定対象としています。

※2 Scope3基準及び基本ガイドラインでは、輸送を算定対象外としていますが、算定頂いても構いません。

[出所] 環境省「サテライト」排出量算定の考え方 (パンフレット) ([https://www.env.go.jp/earth/onetankai/supply\\_chain/gvc/estimate.html](https://www.env.go.jp/earth/onetankai/supply_chain/gvc/estimate.html))

# 成長志向型カーボンプライシング構想

- (1) 「GX経済移行債」※を活用した先行投資支援（今後10年間に20兆円規模） ※ 2050年までに償還  
 → エネルギーの脱炭素化、産業の構造転換等に資する革新的な研究開発・設備投資等を、複数年度にわたり支援
- (2) カーボンプライシングによるGX投資先行インセンティブ
- ・ 炭素排出への値付けにより、GX関連製品・事業等の付加価値向上
  - ・ 直ちに導入するのではなく、GXに取り組む期間を設けた後に、当初低い負担で導入し、徐々に引き上げ
  - ・ エネルギーに係る負担の総額を中長期的に減少させていく中で導入することが基本
- ① 多排出産業等の、企業毎の状況を踏まえた野心的な削減目標に基づく「排出量取引制度」の本格稼働【2026年度～】  
 + 発電事業者に、EU等と同様の「有償オークション」を段階的に導入【2033年度～】 → 電源の脱炭素化を加速
- ② 化石燃料賦課金制度の導入【2028年度～】  
 → 化石燃料ごとのCO<sub>2</sub>排出量に応じて、輸入事業者等に賦課。
- (3) 新たな金融手法の活用 → 官民金融支援の強化、サステナブルファイナンス、トランジションへの国際理解醸成
- ⇒ これらの方針を予め示すことで、GX投資を前倒して取り組むインセンティブを付与する仕組みを創設



# 印刷会社が行う農業



- 自分たちで使う紙を自分たちで作ろう
  - 印刷会社らしいカーボン・オフセットに取り組もう
- 地域の行政との打ち合わせを進めるうちに農業の抱える問題点が見てきた
  - 耕作放棄地の増加
  - 次世代農家の減少（農業従事者の平均年齢は70代後半）
- 農業をすることが地域の活性化につながることをわかってきた
  - 耕作放棄地を増やさないことだけでも、農業をしていく意味はある。



# なぜ、今、スマート農業なのか

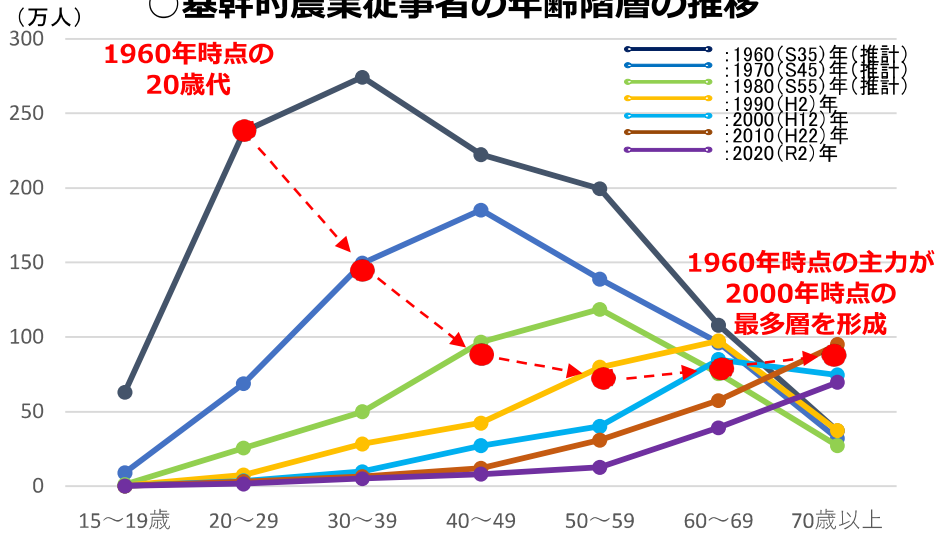
## 岸田総理発言（抜粋）

本日、食料・農業・農村政策の新たな展開方向を取りまとめ、平時からの国民一人一人の食料安全保障の確立、環境等に配慮した持続可能な農業・食品産業への転換、人口減少の中でも持続可能で強固な食料供給基盤の確立の3つを柱に、農政の転換を進めていくことといたしました。（中略）第3に、人口減少の中でも持続可能で強固な食料供給基盤の確立に向け、スマート技術の開発やサービス事業者の育成等を促進する仕組みを創設いたします。

R5.6.2 第4回食料安定供給・農林水産業基盤強化本部

# 農業分野における課題（農業の担い手の減少・高齢化）

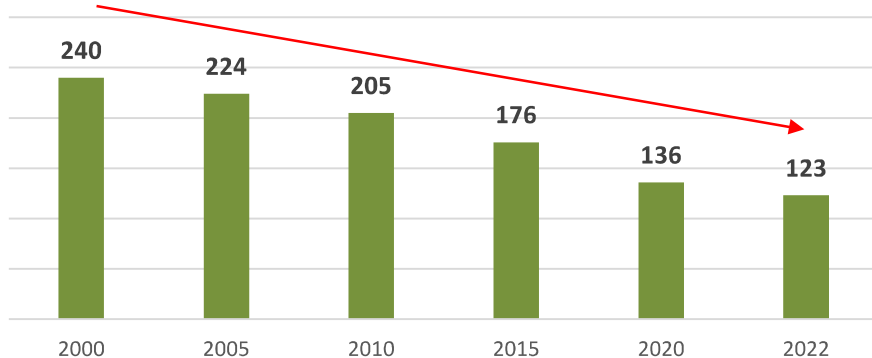
○ 基幹的農業従事者の年齢階層の推移



資料：

- 農林水産省「農林業センサス」、総務省「国勢調査」により作成。
- 基幹的農業従事者とは、15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者（雇用者は含まない）。
- 昭和35年は農業就業者数（国勢調査）の年齢構成から推計。
- また、昭和55年以前は、平成2年の総農家と販売農家の比率（年齢階層別）から推計。
- 平成2年までは、16歳以上、平成7年以降は15歳以上。

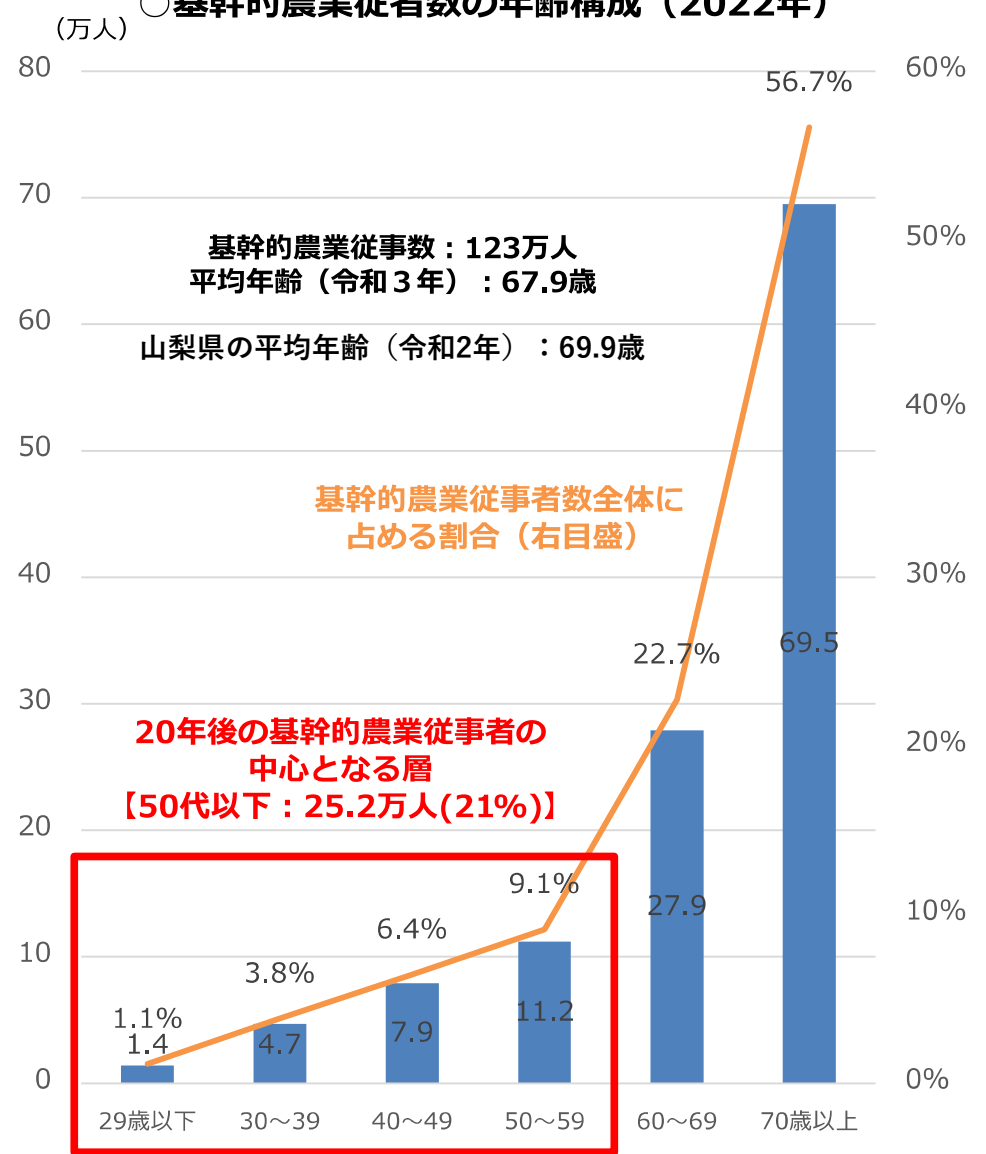
○ 基幹的農業従事者数の推移



資料：

- 農林水産省「農林業センサス」（2022年のみ「農業構造動態調査」であり第一報）。
- 基幹的農業従事者とは、15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者（雇用者は含まない）。
- 2010年までの数値は販売農家であり、2015年以降は個人経営体の数値であることに留意。

○ 基幹的農業従事者数の年齢構成（2022年）



資料：農林水産省「農業構造動態調査」（2021年、2022年）

注：基幹的農業従事者とは、15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者（雇用者は含まない）。

# スマート農業による環境負荷の低減①

- ドローンによるセンシングデータ等を活用して、生育や病虫害の発生状況に応じたピンポイントの農薬散布が実現。
- 生産性の向上と農薬の削減の両立が可能となり、「みどりの食料システム戦略」を推進。

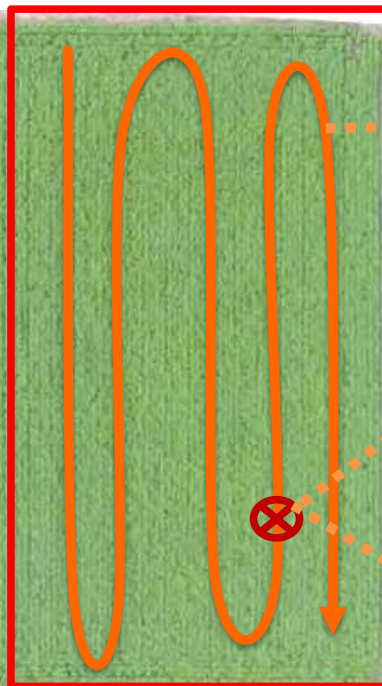
## 害虫被害の確認及びその結果に基づくピンポイント農薬散布技術

(株)オプティム

### 通常の農薬散布



### ドローンによるピンポイント農薬散布



①自動飛行による大豆畑全体撮影



視覚化



②AIが画像解析、害虫位置特定



③自動飛行で害虫ポイントに到着。ピンポイント農薬散布



ハスモンヨトウの幼虫による虫食い

栽培のムラを防ぐとともに、農薬使用量を大幅に低減(1/10程度:企業公表値※)

※ ハスモンヨトウを中心とした害虫に関する農薬に対して、当該地域で定めた農薬使用量と、ピンポイント農薬散布テクノロジーを用いて散布した農薬の使用量を比較。

# スマート農業について

「農業」 × 「先端技術」 = 「スマート農業」

「スマート農業」とは、「ロボット、AI、IoTなど先端技術を活用する農業」のこと。

➡ 「生産現場の課題を先端技術で解決する！ 農業分野におけるSociety5.0※の実現」

※Society5.0： 政府が提唱する、テクノロジーが進化した未来社会の姿

## スマート農業の効果

- ① 作業の自動化  
ロボットトラクタ、スマホで操作する水田の水管理システムなどの活用により、作業を自動化し人手を省くことが可能に
- ② 情報共有の簡易化  
位置情報と連動した経営管理アプリの活用により、作業の記録をデジタル化・自動化し、熟練者でなくても生産活動の主体になることが可能に
- ③ データの活用  
ドローン・衛星によるセンシングデータや気象データのAI解析により、農作物の生育や病虫害を予測し、高度な農業経営が可能に



## データ連携基盤

### 農業データ連携基盤

スマート農業に必要なデータを連携・共有・提供。

※内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム( SIP第Ⅰ期)「次世代農林水産業創造技術」において開発。令和元年度から運用を開始。

### スマートフードチェーンプラットフォーム

生産から加工・流通・販売・消費に至るデータを連携。

※内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム( SIP第Ⅱ期)「スマートバイオ産業・農業基盤技術」において開発。令和5年度から運用を開始。

連携



# 中央市

- れんげの景観で中央市のイメージアップ!
  - れんげが稲の生育や米に与える影響を調べる実証実験。  
(山梨大学との共同事業)
  - 「たとみ農園株式会社」所有の田んぼのうち、約40反(=39,600m<sup>2</sup>)にれんげの種を播種。
- れんげの効果で中央市の米の価値を向上させ、持続可能な農業へ!
  - れんげは環境に優しい肥料?
  - れんげで米に付加価値がつく?
  - 田んぼの減少を防ぐ?
  - 田んぼには自然のダムとしての役割があり、大雨を一時的に貯蓄してくれる。

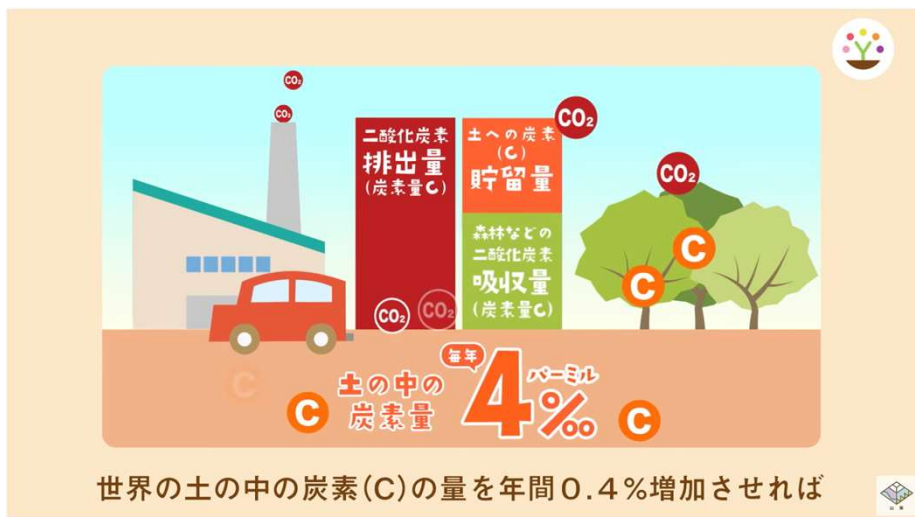


# 中央市 × 山梨大学 × たとみ農園



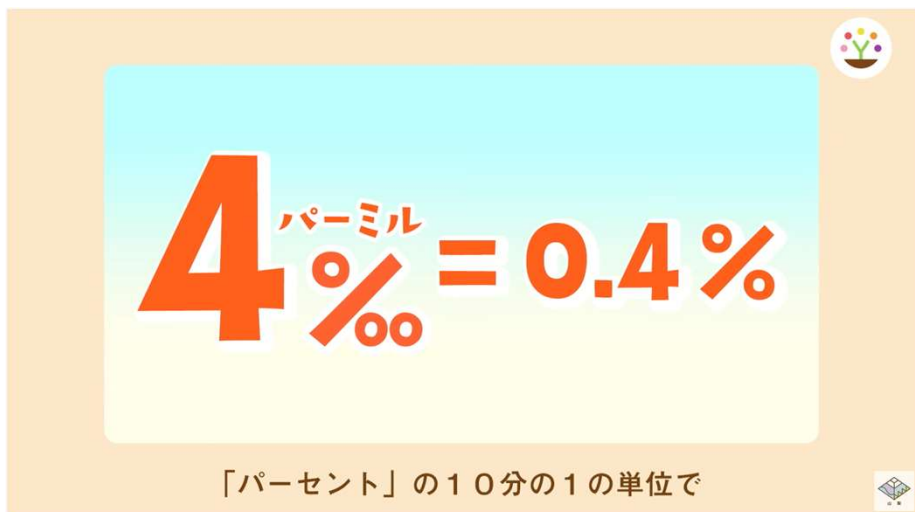
# 炭素を土の中に貯める（貯留）

4パーミル・イニシアチブとは



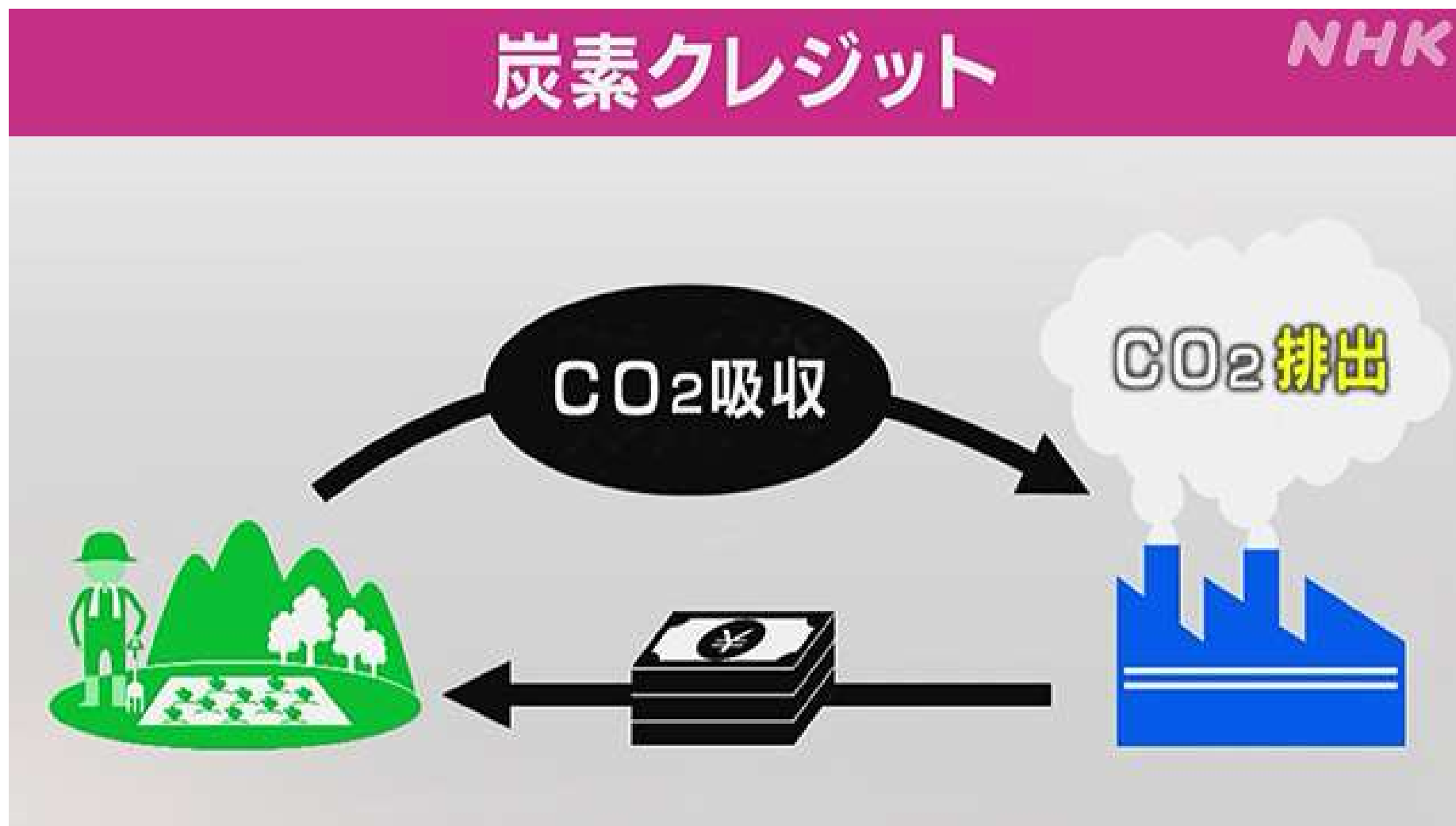
畑に生えている草や稲わらを畑にすき込むこと、籾殻・くん炭などを畑にまくことなどが、土壌中に炭素を貯めることにつながります。

水稲では、夏に田んぼの水を抜いて土を乾かす「中干し」の期間を長めにするなど、メタンの発生抑制を目指します。



田んぼの中干しの様子

# カーボンクレジット



炭素（カーボン）クレジットとは、森林や畑などでの取り組みで削減した二酸化炭素の量を、「クレジット」として発行し、企業などが買えるようにする仕組みです。



# マーチング活動

- 「地域の街づくり」を「マーチング」と称します。
- マーチング委員会は地域に根ざした情報サービスを行いながら地域の相互（互恵）情報の受発信を支援し、地域の住民・商店・生産者・企業の地域活性化促進を支援するプラットフォームを目指している団体です
- つまり、マーチングの委員は、  
街の良さを伝える達人なんです。



日本を再発見!

あなたの街の「地域活性」を支援する情報誌

2023 Late Winter

人が笑む、街も笑む。 [プラス・エム]

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2023. 1

山梨県中央市

今号の題 / 山梨県中央市

色紙タイトル [中央市企業] 作業上級職表

日本100大企業に選出

そのほかにも多くの企業が、日本の「ハート」にあたります。

富士山を背景に広がる、美しい自然環境、四季を通じて楽しめる自然の恵み、また自然と人間の調和も、中央市に在る強みです。そして、そこに生きる人々の笑顔も中央市に在る強みです。ぜひお楽しみください。

特集：マーチング活動事例紹介 新たなマーチング委員会・株式会社エイジ

街並みイラストは、きっかけづくり地元好きの集まりを活性化

経理企業紹介：リコーソリューションズ株式会社

空間のイメージ・雰囲気を取り入れる 360°VRコンテンツ作成を新たなビジネスに

地域活性の取り組み紹介「キラリ輝く地域メディア」

山梨県中央市「RENGE PROJECT (れんげプロジェクト)」

甲斐の国マーチング委員会 株式会社アドヴォネクスト

甲斐の国マーチング委員会が中心となり、甲斐の街を賑やかに盛り立てたいと、甲斐の国マーチング委員会によって、人と人、人とまちをつなぐ様々な活動を行っています。

Information

日本実業地産型プラットフォーム

一般社団法人 マーチング委員会とは...

「一般社団法人」マーチング委員会は、日本全国のまちを元気にするために、それぞれの地域の人情で結ばれた全国600の委員会のネットワークです。

先進地視察を理念として掲げ、美しい日本のまちのみを隔いた各地域のまちのみで、自らの視察を通して人と人、人とまちをつなぐ各地域への企業連携、観光振興の支援、地域の物産品の開発・販売支援、教育支援等、その地域の特色に合わせた様々な地域活性化活動を行っています。

内閣府地方創生SDGs官民連携プラットフォームにも加盟し持続可能な社会づくりを目指しています。

お問い合せ先：本部 事務局 電話：03-3811-1111 FAX:03-3811-1230

〒113-8521 東京都文京区湯島1-7-11 丸の内SCビル内

TEL:03-3811-1111 FAX:03-3811-1230

あなたの街の委員会紹介 甲斐の国マーチング委員会 <http://www.adovonext.com/>

「イラスト」を通じてお話しを、新たなマーチング委員会の一環として、美しいまちをイラストで表現する事により、自分の住んでいる地域の素晴らしさ、美しい風景が溢れていること、自分が住んでいる地域を好きになってもらいたい、自然を愛護して地域の活性化に努めていること、自分たちの活動がきっかけとなり、まちが元気に盛り上がることを目指しています。

また、甲斐の国マーチング委員会事務局株式会社アドヴォネクストは、本誌の発行でも甲斐の国SDGsの推進に貢献し、環境意識の向上を推進しています。

具体的取り組み内容は、

- SDGsの推進向上・普及啓発に関する取り組み(甲斐の国SDGs推進フォーラム)
- SDGsの推進向上・普及啓発に関する取り組み(甲斐の国SDGs推進フォーラム)
- SDGsの推進向上・普及啓発に関する取り組み(甲斐の国SDGs推進フォーラム)
- SDGsの推進向上・普及啓発に関する取り組み(甲斐の国SDGs推進フォーラム)

甲斐の国マーチング委員会

所在地 山梨県中央市浅原町3-4-3

代表 村上 敬雄

連絡先 TEL:053-273-6141

マーチング委員会情報誌「プラス・エム」Vol.1

2022年1月1日発行 発行/甲斐の国マーチング委員会 株式会社アドヴォネクスト

発行/一般社団法人マーチング委員会

〒400-0843 山梨県中央市浅原町3-4-3 TEL:053-273-6141 FAX:053-273-6142

マーチング委員会は、甲斐の国SDGsの推進に貢献し、環境意識の向上を推進しています。 \*本誌は環境にやさしい紙を使用しています。

山梨県中央市「RENGE PROJECT (れんげプロジェクト)」

「市の花」れんげ草」を活用した SDGs推進の取り組み 「RENGE PROJECT (れんげプロジェクト)」



山梨県中央市では、令和3年度に若手職員の有志がSDGsの研究グループを立ち上げ、れんげ草を活用したSDGs推進の取り組みとして「RENGE PROJECT (れんげプロジェクト)」を立ち上げています。

その取り組みの一つとして、れんげ草を堆肥とした自然農法の実証実験を市内の農業実践 たちみ農園と協働で実施しております。

自然農法の実証実験として行っている「れんげ草堆肥」を簡単に説明すると、昔は日本のいたるところで行われていたが、「化学肥料」全盛の今、昔の味のかかる「れんげ草堆肥」はほとんど見かけなくなりました。

※化学肥料の原料は化石燃料 原油、天然ガスや鉱物資源(リン酸石、加里石等)

その結果、収穫量は増大したのですが、化学肥料の使用によって土壌が貧乏になりやすく、それに対する農薬を使うようになってきました。その農薬によって天敵となる虫を減らしてしまったり、田んぼの中の生物を減少させてしまったりと、自然環境に悪影響を与えてしまっているれんげ草は、ママ科の植物で空気中の窒素を吸収し、昔

から堆肥として使われてきました。さらに、早稲の農機形成、養蜂養蚕にも利用します。れんげ草が産み出すお米は、安心して食べられる伝統的なお米です。

また、中央市の市の花はれんげ草であり、一面れんげ草畑の風景を復活させたい、グリーンツーリズム(農業観光)、交流人口の増加、定住人口の拡大などを推進するためには、「上質な田舎」である中央市の魅力を売り込み、観光などを求める都会の人々のための「身近な癒しの空間」としての価値を作りたいです

中央市の観光にとって、農業の利用は不可欠です。地元産の新鮮な農産物の提供や豊かな食料を活かした地産地消の取り組み、遊休農地の有効活用などを進め、観光と農業が連携し、新たな魅力をづくり出すことが重要で、新たなれんげ草畑を活かしていきたいと考えています。



山梨県中央市「RENGE PROJECT (れんげプロジェクト)」 <http://www.city.chuo.yamanashi.jp/machi/SDGs/rengeproject/index.html>





## 持続可能なやまなしの未来を語る場“やまなしSDGsカフェ”の創設

### 地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム様式

<b>分科会の目的</b>	<p>持続可能なやまなしの未来を目指し、SDGsに関心を持つ方々が集い、気軽に真面目な対話を楽しみながら学び合う場を作る。</p> <p>また、県内の学校や県市町村と地域力の強い企業がSDGsを介して協働し、山梨県がサステナブルな発展をするための土壌を醸成するための助となることを目指す。</p>
<b>解決した課題</b>	<p>2020年現在、山梨県内ではSDGs未来都市の選定を受けた自治体がいかならない。また企業もTDB甲府のアンケート（2020年5月）によると積極的取組む姿勢を持っている企業が21%程度と全国的には低い割合だと思われる。</p> <p>県内に普及が進まない原因の一つとして、「興味あるかしら良いかわからない」「誰に相談したら良いかわからない」という方々の受け皿が山梨県内には無いことが考えられる。</p>

### 分科会での活動内容及び期待される成果

**活動** 月に1回程度の例会を開催し、“べちゃくちゃ※”方式でのプレゼンと振り返りを通して、参加者間のコミュニケーションを円滑します。

**実行委員会メンバー** 大学コンソーシアムやまなし、中央市、リコージャパン株式会社山梨支社、株式会社マリエ、株式会社オオキ、株式会社アドヴァンクエスト、その他

- ・SDGsを自分ごとできる県民が増える。
- ・SDGs推進者のパートナーシップが推進できる。
- ・SDGs推進企業の活躍する土壌が形成される。

### 関連するゴール

※“べちゃくちゃ”とは1枚あたり20秒で自動的に切り替わるスライドを20枚使ったプレゼン。最初のべちゃくちゃは2003年2月に東京で開催され、その後世界中に広まり、2012年9月まで世界552都市で開催される。

2022年(令和4年)8月31日 水曜日 【全国広告】(4)

山梨県をSDGsでいっぱい!

# やまなしSDGs WEEK 2022

多くのご参加ありがとうございました。

持続可能な開発目標(SDGs)を奥義と共に考え、行動を起こす1週間「やまなしSDGs WEEK 2022」を8月17〜23日まで開催しました。  
 「みんなが楽しみながらパートナーシップを創る」というコンセプトのもと、期間中、県内各地でSDGsに関連するさまざまなイベントが行われました。20、21日の両日、甲府・山日YBS本社で開かれたメインイベントのワークショップ(体験教室)には、多くの方が参加されました。  
 一人一人が行動したことで気づきを得て、新たな行動につながる。そんなきっかけづくりに少しでもなれたらと思っています。  
 やまなしSDGs WEEK実行委員会一岡

YAMANASHI SDGs WEEK 2022

主催団体  
 YAMANASHI SDGs PROJECT  
 やまなしSDGsプロジェクト

やまなしSDGs  
 ぶらっとフォームO  
 やまなしSDGsぶらっとフォームO

SDGsの  
 山梨SDGs  
 コミュニティ  
 ハチ巻SDGs  
 コミュニティ

「お祝いおめでとう」  
 やまなしSDGsプロジェクト事務局  
 (山梨日日新聞社広告局内)  
 TEL.055-231-3131  
 (平日9時〜17時)



### SDGsドレスいかが

ポリ袋で作ったドレスを着飾る子どもたち。「やまなしSDGs(持続可能な開発目標)ウィーク2022」のメインイベントが20、21の両日、甲府・山日YBS本社で開かれていて、参加者がさまざまなワークショップを体験している。記事は21面

2022年(令和4年)8月21日 日曜日

## 体験教室通じSDGs学ぶ

### 甲府でイベント

持続可能な開発目標のSDGsを県民と共に考え、行動を起こす1週間「やまなしSDGs WEEK 2022」(「やまなしSDGsプロジェクト」やまなしSDGsプロジェクト)のメインイベントとして、山梨日日新聞社(甲府)主催の「やまなしSDGs WEEK 2022」の両日、甲府・山日YBS本社で、メインイベントのワークショップ(体験教室)を開催している。(鈴木なつ美)

初日の20日は八つのワーク。海の生物たちが「おみそ」を食すのほかに、生紙に印刷して、エコハットやティッシュボックス作りやデジタルメッセージボードで「私だけのSDG」を宣言するなどのワークショップが行われた。  
 NPO法人ハチ巻SDGsスクールによる「学校では学べない新しいSDGs体験」と題したワークショップでは、参加者がSDGsの目標の中から興味を持ったものをおもちゃのブロックを使って自由に表現した。

参加した日和小4年の甲一生君は「ワラや小鳥たちが人間が出したゴミを食べているのを表現した」と話した。

SDGsの目標で大変な事だと思ったものをブロックで表現する子どもたち。甲府・山日YBS本社

山梨大学総合研研習部教授の栗田真司さんによる「ポリ袋で遊ぶ・考える」というワークショップは、参加者がポリ袋のハートや入った、ポリ袋ドレスや眼鏡を作った。

21日は午前10時〜午後4時

夜桜を彩る花火

# 貢献分配モデルの構築

「**全ての人**がやりがいを**実感**できる  
ウェルビーイングな会社にする。」



## 働き方改革

- 「働き方改革」の推進のためには「生産性の向上」が重要
  - 「働き方改革」には9つのテーマ（非正規雇用の処遇改善、賃金引き上げ・労働生産性向上、長時間労働の是正、転職・再就職支援、柔軟な働き方、女性・若者の活躍、高齢者の就業促進、子育て・介護と仕事の両立、外国人材の受け入れ）がありますが、そのうち最も重要なのは「長時間労働の是正」です。
  - しかし現在は人手不足状況ですので、増加する業務量に対応するために新たな従業員の採用をすることが困難な場合があり、それを既存の従業員の残業で対応するために「長時間労働の是正」が困難になってしまう傾向があります。
  - このような中で「**長時間労働の是正**」を図るためには、一人ひとりの従業員が短い時間で効率よく従来以上の成果をあげること、つまり「**生産性を高めること**」が重要になります。
- 長時間労働是正を図るための課題と方向性
  - どのようにすれば生産性を高められるか
  - 生産性を高める方法はいろいろな方法がありますが、業種・職種や各企業によって取り組みやすい方法に違いがあります。
  - よく用いられる方法として、業務の分析を通じたムダなプロセスの見直しや売り上げの向上を図る方法がありますし、業務を効率化するための機器・システム・IT・AIを導入する方法や、労働者一人ひとりの能力の向上を図る方法などいくつかのアプローチの仕方があります。

# 幸せ（＝幸福＝well-being）な会社の実現

## 仕事に見合った報酬

感情的報酬  
金銭的報酬

利益配分の方法を決める。  
報酬の配分方法を決める。  
仕事の評価方法を決める。  
金銭以外の報酬を作る。

## 仕事をするのに幸せな環境

人間関係  
労働条件

心理的安全性の高い職場。  
挨拶。  
掃除。  
コミュニケーション(MM)。

## 共感・やりがいを感じられる仕事

自己実現  
目的意識  
(自利利他円満)

個人の成長目標を持つ。  
価値観を共有する。  
幸せデザインWS。  
チームWS。

# 幸せな会社の実現のためのステップ

人事評価制度の導入 = 関係の質の向上

エンゲージメントカード・マンスリーミーティング



就業規則の再構築 = 思考の質の向上

パフォーマンスアップ資格・研修



主体的社員の醸成 = 行動の質の向上

ミッショングレード



多様な働き方 = 結果の質の向上

フレックス就業制度





# 仕事に見合った報酬（感情的報酬・金銭的報酬）を制度を得るための制度

- 評価をしない評価制度
  - ミッショングレード
    - 職位と給与が連動
    - 職位に必要なスキルを明示
  - コンピテンシー
    - 職位に必要なスキルを具体的な行動として明示
  - パフォーマンス項目
    - コンピテンシーを身につけるためのパフォーマンス項目への変換例（記録可能な具体的な行動の案など）
    - 本来は自身で考えて作り、上司とMMなどを通じてブラッシュアップする。
  - P・F（パフォーマンス・フィードバック）システム
    - 毎日：自己によるパフォーマンスの記録
    - 毎週：グラフ化したシートを上司に提出、共有
    - 毎月：上司との記録の共有、一ヶ月の振り返り、方向性・項目の確認、見直し

## 毎月・期末のフィードバックを行います。

毎月の日付を決め、上司と部下でP・Fシートを持ち寄り、共有する。（ただし、良い悪いなどの評価はせず）

- 事実を振り返り、上司が確認できる場とします。  
（ミーティングなどでもよい）
- 期日を決めて必ず実施、この実施記録も取っていきます。
- ここでは、グラフを見ながら、自己成長ができているか、行動が増えているかどうか、パフォーマンスが引きあがっているかどうかを共有していきます。
- 項目の見直しが必要かどうかを、話し合う場でもあります。

# ミッショングレード

## 各等級ごとの役割定義（E：専門職 S：一般職）

●役割等級定義になります。各職種共通の定義となり、それぞれの役割として、求められる成果・スキル・姿勢・裁量・責任があります。

役割	等級	定義	必要なスキル	望ましい姿勢	時間外・休日
専門職	E 1	専門職において最上位の役割。自身の技術、知識等によつての業績に関する貢献が求められる。自身の業務の範囲における裁量と責任がある。会社全体における技術面での教育・指導の役割を担う。	創造力、指導・教育力、問題解決力、分析力、柔軟な対応、スケジュール管理	理念の体現、粘り強さ・折れない心、気配り・思いやり	対象
	E 2	専門職として一通りの役割を担うことができる。技術、知識等によつての業績に関する貢献が求められる。自身の業務の範囲における裁量と責任がある。自身の周りにおける技術面での教育・指導の役割を担う。	創造力、アイデア・発想力、市場・情勢の知識、指導・教育力	理念の体現、粘り強さ・折れない心、積極性・前向きさ	
	E 3	初級専門職の役割。自身の技術、知識等によつての業績、職場環境に関する貢献が求められる。自身の業務の範囲における裁量と責任がある。今後の主力専門職としてのスキルを向上させていく段階。	アイデア・発想力、市場・情勢の知識、指導・教育力、分析力、柔軟な対応	理念の体現、積極性・前向きさ、気配り・思いやり	
一般職	S 1	スタッフ層において最上位の役割。リーダー候補。自身の担当業務での成果と貢献が求められる。自身の業務の範囲における決定・判断事項に関する裁量と責任があり、その度合いはスタッフ層の中で最大になる。	フォローシップ、継続力、時間管理、仕事の質、仕事のスピード	理念の体現、規律性・ルール遵守、素直さ・謙虚さ	
	S 2	スタッフとして一通りの役割を担うことができる。自身の担当業務での成果と貢献が求められる。自身の業務の範囲における決定・判断事項に関して、スタッフとして相応の裁量と責任がある。	報連相、整理整頓、フォローシップ、継続力、顧客把握、仕事の質、仕事のスピード	理念の体現、規律性・ルール遵守、素直さ・謙虚さ、勤怠	
	S 3	指示・指導により、一通りの業務遂行を身につける段階。自身の担当業務での成果と貢献が求められる。自身の業務の範囲における決定・判断事項に関して、指示以外の通常業務に関する裁量と責任がある。	一般常識、報連相、整理整頓、自社に関する知識、顧客把握、仕事の質、仕事のスピード	理念の体現、素直さ・謙虚さ、笑顔・明るさ・元気さ、勤怠	

# 必要なスキル「自社に関する知識」のコンピテンシー

[知識・能力コンピテンシー] [経験や知識、習熟によって向上するスキル]		具体的な行動への説明 [行動説明]	
種	コンピテンシー	質問	具体的な行動
6	自社に関する知識	自社の歴史・経歴・特徴・強みを知っているかどうか。	① 自社のサービス、商品との関係性、連携を要する。
			② このような行動が職務や業務に役立っているかを向上させる。
			③ 自社の成長計画や現状を説明することができる。
			④ 自社の経営者などの名前、組織構成を説明することができる。
			⑤ どんな会社ですかと聞かれたときに、簡単に自社のことを説明することができる。
			⑥ 自分がどうしてこの会社で働いているのか、入社時の経歴も併せて、自社の経歴もしっかりと伝えることができる。
			⑦ 関連会社やグループ会社、その他関係機関等に関する知識がある。
			⑧ 自社の今後の方向性、ビジョン、目標について説明することができる。
			⑨ 自社の組織、文化、風土などを把握していて、説明することができる。
			⑩ 自社のライバルになる会社を挙げられ、上げることができる。

# 望ましい姿勢「理念の体現」のコンピテンシー

姿勢・固執強いコンピテンシー  
 (特別なスキルや技術がなくてもできるもの)

具体的な行動への意識性  
 (行動意識)

軸	コンピテンシー	定義	具体的な行動(記入例)
1	理念の体現	理念・ビジョン・行動指針などを、実際に目に見える形で行動しているかどうか。	① 他者に理念・ビジョン・行動指針について聞かれたとき、何も見ずに説明できる
			② 理念・ビジョン・行動指針などを達成するために中長期的な計画を考え、行っている
			③ 1日の仕事開始後15分以内で、その日やる業務をまとめ、何のためにやるのか書く
			④ 会社の理念・ビジョン・行動指針に繋がる具体的な行動を考えリストアップしている
			⑤ 出社後仕事に着手する前に、理念・ビジョン・行動指針を読む
			⑥ 判断に迷ったときは、一度理念・ビジョン・行動指針を見て確認してから、決定する
			⑦ 日々の業務内容が理念・ビジョン・行動指針にどのように関わっているかを意識できる
			⑧ 新しく提案した/された仕事や業務が理念・ビジョン・行動指針にどう繋がるかを説明できる
			⑨ 理念・ビジョン・行動指針に当てはまる例と当てはまらない例を挙げてみる
			⑩ どのような行動が理念・ビジョン・行動指針に当てはまっているのか、具体例を作る

# パフォーマンス項目

姿勢項目 (特別なスキルや技術がなくてもできるもの)			パフォーマンス項目への変換例 (記録可能な具体的な行動の案など)		
No.	コンピテンシー	定義	パフォーマンス項目案		単位
1	理念の体現	理念・ビジョン・行動指針などを、実際に目に見える形で行動しているかどうか。	①	理念・ビジョン・行動指針を毎日朝礼で唱和する	〇×
			②	人からたずねられた時に理念・ビジョン・行動指針を何も見ずに言うことができる	〇×
			③	週の始めの日に、理念・ビジョン・指針に基づいた、行動(又は業務)を考えノートに書く	個数
			④	ノートに書いた行動(又は業務)ができたかどうか、毎日終業前に〇×をつける	% 〇×
			⑤	出勤後、理念の体現とは、具体的に何の行動をすることなのか、その日やることを記載する	〇×

スキル項目 (経験や知識、習熟によって向上する能力など)			パフォーマンス項目への変換例 (記録可能な具体的な行動の案など)		
No.	コンピテンシー	定義	パフォーマンス項目案		単位
1	ビジネスマナー 一般常識	社会人としてのマナーができているかどうか。 一般常識があるかどうか。	①	ビジネスマナーや一般常識の研修DVDを観る	時間
			②	ビジネスマナーや一般常識の本を読む	頁数
			③	ビジネスマナーのロールプレイングを上司に見てもらう	回数
			④	ビジネスマナーや一般常識の勉強ノートを作る	頁数 時間
			⑤	ビジネスマナーや一般常識について、周りにチェックしてもらう	回数

# 役割等級に応じた給与設定【例】



- 役割等級ごとに基本給が設定されています。基本給は上限・下限が役割等級ごとに定められていて、その上限・下限の範囲の中で、毎期の評価や業績によって決定されます。

## 【範囲給の設定】

(単位：円)

階層	等級	企画開発	営業	販売	バックオフィス
管理職 (M)	M1	500,000 ~			
	M2	470,000 ~ 550,000	460,000 ~ 540,000	440,000 ~ 520,000	440,000 ~ 520,000
	M3	420,000 ~ 500,000	410,000 ~ 490,000	390,000 ~ 470,000	390,000 ~ 470,000
指導監督職 (L)	L1	330,000 ~ 370,000	320,000 ~ 360,000	300,000 ~ 340,000	300,000 ~ 340,000
	L2	300,000 ~ 340,000	290,000 ~ 330,000	270,000 ~ 310,000	270,000 ~ 310,000
	L3	270,000 ~ 310,000	260,000 ~ 300,000	240,000 ~ 280,000	240,000 ~ 280,000
一般職 (S)	S1	220,000 ~ 250,000	210,000 ~ 240,000	200,000 ~ 230,000	200,000 ~ 230,000
	S2	200,000 ~ 230,000	190,000 ~ 220,000	180,000 ~ 210,000	180,000 ~ 210,000
	S3	180,000 ~ 210,000	170,000 ~ 200,000	160,000 ~ 190,000	160,000 ~ 190,000

階層	等級	企画開発
専門職 (E)	E1	320,000 ~ 360,000
	E2	290,000 ~ 330,000
	E3	260,000 ~ 300,000

契約社員 (C)	嘱託社員 (A)
上記の85%	上記の85%

会社は、全力で皆さんの  
「やりがいの実現」を  
サポートします。



# リスキリング

- リスキリングとは、「技術革新やビジネスモデルの変化に対応するために、新しい知識やスキルを学ぶこと」です。
- 現在注目を集めているきっかけは、2020年のダボス会議において、「リスキリング革命（Reskilling Revolution）」が発表されたことでした。更に、岸田総理の所信表明演説内では、リスキリングに「今後5年間で1兆円投入」という発言があり、新語・流行語大賞にもノミネートされるなど、非常に注目されています。
- リスキリングとは、技術革新やビジネスモデルの変化に対応するために、業務上で必要とされる新しい知識やスキルを学ぶことです。経済産業省はリスキリング（Re-skilling）を以下のように定義しています。
- **「新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に対応するために、必要なスキルを獲得する／させること」**
- 「リスキリング＝DX教育」では必ずしもありませんが、近年では、特にDX化のための新たなスキルの習得や、仕事の進め方が大幅に変わるであろう職業につくためのスキル習得を指すことが増えています。
- また、リスキリングは、社会の要請により就業者のスキルを変質させるという意味において、学びを提供する企業側の視点が強い言葉ですが、学ぶ本人の主体性なしに成功はありません。そのため『獲得する／させる』と双方の視点からの表現が併記されています。

# 幸せの法則 (慶應義塾大学大学院 教授の前野 隆司氏)

- 「やってみよう」因子は、「**主体性**」にかかわる因子です。
  - 夢や目標に向かって、「やってみよう！」と主体的に努力を続けられる人は、なにも行動を起こさない人よりも幸せになります。
- 「ありがとう」因子は、「**つながり**」にかかわる因子です。
  - 多様な人とつながりを持ち、人を喜ばせたり、人に親切にしたり、感謝したりすることが幸せをもたらす。
- 「なんとかなる」因子は、「**前向きと楽観**」の因子です。
  - いつも前向きで、「自分のいいところも悪いところも受け入れる」という自己受容ができており、「どんなことがあってもなんとかなるだろう」と感じる楽観的な人は、幸せになりやすい。
- 「ありのままに」因子は、「**独立と自分らしさ**」の因子です。
  - 人目を気にせず、自分らしく生きていける人は、そうでない人と比べて幸福感を覚えやすい傾向がある。「他人と自分を比べすぎず、自分軸をしっかり持って生きる人は幸せです。逆に、自分軸がぐらついていると、人と比べて『自分はダメだ』と思い込み、幸福度が低くなりがちです。

# SDGs「人間らしい仕事」(ディーセント・ワーク): 職場におけるウェルビーイングの向上を目標に

- 国連の持続可能な開発目標(SDGs): 2015年の国連総会で合意
  - 目標3「すべての人に健康と福祉(well-being)を」: すべての人の健康的な生活を確保し、福祉(ウェルビーイング)を推進
  - 目標8「働きがいも経済成長も」: 働きがいのある人間らしい仕事(ディーセント・ワーク)の推進



# 個人の心の幸せ、測れます

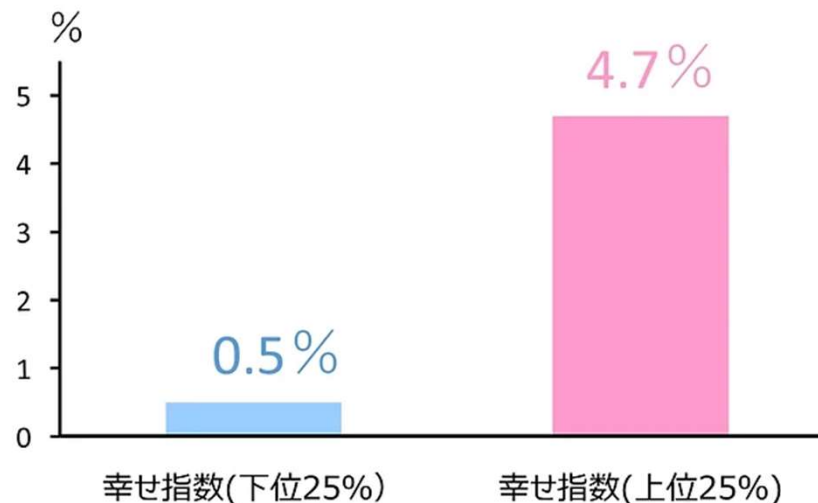
- 主観的ウェルビーイングを測る主な定量指標
  - 人生満足尺度 (Satisfaction With Life Scale: SWLS; Diener et al. 1985)
  - 主観的幸福尺度 (Subjective Happiness Scale: SHS; 日本版: 島井ら 2004)
  - 前野幸福四因子 (前野 2013)
  - ポジティブ・ネガティブ感情尺度 (Positive and Negative Affect Schedule: PANAS; 日本版: 佐藤・安田 2001)

いずれも国際的に確立した定量指標

# 企業の心の幸せも測れます

- 幸せデザインサーベイ
  - 前野教授と共に研究した保井教授の監修
  - 幸せ指数と売上高成長率の関係
    - 幸せ指数が上位に入っている企業は、売上高成長率(3年平均)が高くなる傾向にあります。
      - <2020年8月～2021年12月までにデータを取得した347社を対象に調査>

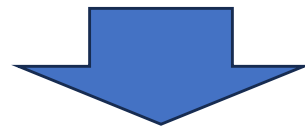
売上高成長率平均値(3年間)



2020年8月～2021年12月までにデータを提供した347社を対象に調査

# 社会課題解決と価値創造

# 「上手なお金儲け = 経営」



# 「価値創造 = 経営」

「価値創造（=他者と自分を同時に幸せにすること）という究極の目的に向かい、中間目標と手段の本質・意義・有効性を問い直し、究極の目的の実現を妨げる対立を解消して、豊かな共同体を創り上げること」

経営学者、岩尾俊兵（慶應大学准教授）著『世界は経営でできている』（講談社現代新書）より

# 認定・認証など



かき共創スリーアップ推進官



YAMANASHI  
4 per 1000  
INITIATIVE





# 包括連携協定による具体的な取り組み内容

## ■SDGsの認知度向上・普及啓発に関する取り組み

- 市役所にて令和3年度より月1回開催している「やまなしSDGsカフェ」の継続。

※やまなしSDGsカフェは、市内企業（株式会社アドヴォネクト、株式会社マルモ、株式会社オオキ、リコージャパン株式会社）、山梨大学（大学コンソーシアムやまなし）、中央市の産学官で構成された「やまなしSDGsぷらっとフォーム【事務局：山梨大学（大学コンソーシアムやまなし）】」がSDGs普及啓発のために実施。

## ■SDGsを推進する活動の情報発信に関する取り組み

- 社内報、会社HP等で、中央市とのSDGs推進の取り組みを発信。

## ■市の花「れんげ草」を活用した地域の活性化に関する取り組み

- 自然農法の実証実験及び景観の向上、環境保全のため、れんげの種をグループ法人（農業法人たみ農園株式会社）管理の圃場に蒔き、経過を観察。  
れんげの花が広がる光景を市のPRや関係人口の創出に結びつける。

## ■市のシティプロモーションに関する取り組み

- 市内の風景を絵画にする取り組みを進め、市がポスターや冊子等の印刷物を作製する際に無償提供することで、市のシティプロモーションに貢献する。

## ■ふるさと納税の運営に関わる取組

- れんげ圃場で栽培された米を市のふるさと納税返礼品として登録し、市のPR及び寄附額増につなげる。

- ※これ以外、具体的な取り組みは、締結後、関係課等含め協議を行う。

# メディア履歴

## 年商50億円を目指す企業の情報誌「戦略経営者」2021年10月号 TKCグループ

### アドヴォネクスト 耕作放棄地を減らし地域活性化に貢献する老舗印刷会社

特集「農業は15年ぶり」

山梨県甲府市内の鍛冶屋街で代々鍛冶屋を営んでいた井上三郎氏が、印刷業への業態転換を図ったのが明治41年。伝票類や封筒、名刺など事務用品の印刷をメインに事業基盤を確立し、1978年に流通団体内に引越して以降はDTPをいち早く導入、チラシやIR文書、広報紙など幅広い印刷物に活躍の場を広げてきた。老舗印刷会社であるアドヴォネクストが農業に参入したのは2008年。その理由について井上雅博社長は次のように語る。

「エコロジー元年といわれた07年、カーボンオフセットという言葉がメディアを賑わしました。本社のある山梨県中央市はナスやトマト、トウモロコシなどの野菜栽培が盛んなこともあり、当社でも実際に農作物を生産し、収穫した後に処分し困る枝葉っぱなどの残さから紙を生産してみようという試みがあったきっかけです」

とはいえ農業はまったくの門外漢。まずは県の農政課を相談に訪れた。すると中央市農政課や地元

「農業にはどうしても必要になる初期投資を抑えるため、コンパインをはじめとした機械をできるだけ保有しない方針で運営しています。田植えや収穫などの繁忙期には作業を委託しています」（井上社長）

はじめはJAに販売することを検討したが、直接消費者や卸売り企業に販売することを選択。現在は生産した米の大半を、地元山梨県米穀卸売り会社である吉吉屋親店へ直接販売している。

「中央市の推奨銘柄であるヒノカリ以外については、農閑期に詳細な打ち合わせをし、次のシーズンで栽培する銘柄について話し合います。当社はその結果指定された米を生産し、全量買い取ってもらいます。つまり最初から売れる米しか作らないのです。最近では米粉用のミスホチカラ、飼料用米も米などを生産しました。ここ数年安定的な取引をさせていただいたおかげで単年度黒字を継続できるようになりました」（井上社長）

同社が借り受けている農地は現在全部で約7ヘクタールだが、場所は中央市など県内35カ所に分散している。従って規模のメリッ



田んぼから富士山をのぞむ

農業専従の村松紀さん



井上雅博社長

直売所組合の関係者を紹介してくれた。まもなく小さな土地を借りることができ、ジャガイモやトウモロコシ、大豆などの栽培をスタートする。

「最初は社員が交代で週末に作業にあたりました。収穫した野菜は従業員に分けたり、みんなで料理をしてカレーを食べる社内イベントを開催したりしました。直売所組合員の方に技術指導を受けながら2年間は週一農業を行いました」（井上社長）

当初の目的だった紙づくりを実行に移し、植物残さを原料に和紙と洋紙をつくったが、商用レベルを生産するにはコストがかかりすぎるということが分かった。井上社長はそれよりもむしろ、農業そのものへの関心を強めていく。生産農家とともに汗を流していくなかで、

地域のさまざまな農業の実態を知ることになったからだ。とりわけ高齢化にもなってきた廃業する農家が後を絶たず、耕作放棄地が拡大の一途をたどっていることに心が痛んだ。

「農家の方には会う機会を重ねるにつれ、『農地を借りてほしい』という要望がいくつか寄せられようになりました。耕作放棄された田んぼではすぐに背丈を超える雑草が生い茂ってしまいます。なんとか地域の景観を守りたい、その一念で農業法人を設立することを決めました」

地域はさきほど述べたように、取引先からの細かい要望に応えることで信頼を積み重ねてきたのである。

同社は今後、消費者への直接販売にも力を入れていく予定だ。年間2、3回、得意先や取引先に約500通発送している広報誌に自社生産の米のチラシを同梱。現在年間数十万円の売り上げがあるという。コロナ禍で通販市場が一気に拡大したこともあり、今年は本格的なECサイトづくりにも着手した。

**レンゲの花プロジェクトに参加**

農業への新規参入でたびたび話題にのぼるのがJAとの付き合い。井上社長は良好な関係を構築してきたと自負する。

「世間には『JA不要論』を唱える人もいますが、私はそうは思いません。JAの方に相談に乗っていただき、指導していただけたからこそここまでくるのは厳しかったです。資材の購入や検査の依頼などを通じて良い付き合いをさせていたたいと思っています」

井上社長の持論は、農業関係者をはじめとした地域コミュニティとの良好な関係が事業を継続

するにあたりもとても大切ということ。すでに単年度黒字化を実現したとみ農園だが、井上社長の頭には常に地域貢献の「文字」が真っ先に浮かぶ。

「私たちが中小企業は地域に根がせていただいています。その地域の元気がなくなるのは一番困ります。地域が元気になるお手伝いをするのができれば、まわりまわって自分達も元気になることができます」

中央市では現在、農家に種を配布し冬の休耕田にレンゲの花を植えるプロジェクトが進行している。市町村合併前に行われていた取り組みを復活させようという地域一体となって進めている計画だが、井上社長は積極的に参加することを検討しているという。

「中央市全体で100ヘクタールの耕作放棄地がありますが、そのうち7ヘクタールを当社が借り受けて米を栽培しています。今後米の栽培面積を拡大しレンゲの花を植えるなどして耕作放棄地を減らす取り組みを進め、将来的には事業基盤の安定化が見込める2000万円程度の売上高を目指したいと考えています」

株式会社アドヴォネクスト (たのみ農園株式会社)

創業 1908年  
所在地 山梨県中央市山之神流通団地 3-4-5  
従業員数 20名

# メディア履歴

山梨広報番組「前進！やまなし」2023年1月23日（月）放映



# メディア履歴

## AIドローン実演会 2023年4月20日（木）放映

山梨 NEWS WEB

NHK

◀ 山梨の

### ドローンを活用 農薬散布の実演会 山梨 中央

04月20日 16時07分



中央市の農園でドローンを活用した小麦などの栽培が始まり、20日農業関係者などを対象にドローンによる農薬散布の実演会が開かれました。

これは中央市の農園でドローンを使って小麦や米を栽培する企業4社が開いたもので、JAや市の職

員などおよそ30人が集まりました。

はじめに企業側の担当者が、ドローンを使って農薬や肥料、それに種をまくことができることやドローンのシステムに組み込まれたAIを使って、農薬をまくタイミングなどを予測して効率的に農作業ができることを説明しました。

このあと、農薬をのせたドローンが、事前に登録された位置情報をもとにおよそ60アールの麦畑で農薬をまく様子が披露されました。

農薬の散布は8分ほどで終了し、企業側によりますとドローンを使用すると従来の6分の1ほどに時間が短縮されるほか、農薬をまく回数や量も効率化できるということです。

見学したJAの関係者は、「農業を担う人が少なくなっているのでドローンの活用に期待できる部分もあるが、効果が本当にあるのかどうかは今後の課題だと感じた」と話していました。

農園を営む企業の井上雅博社長は、「実際にこの地域でどういう結果が出たかを見てもらうことが大事だ。これからほかの農家などでもドローンに触れてもらう機会を作

Uワク  
UTY

TOP

ニュース

アナウンス室

番組情報

お天気

ライブ

食彩・アグリ山梨

### 散布中操作の必要は無し！ 自動制御のドローンで農薬散布 中央市の麦畑で実演 山梨



【山梨日日新聞 2020年7月20日掲載】



風景イラストの  
絵はがきを贈る

中央市に印刷会社

印刷業のアドヴォネクス  
ト(中央市山之神、井上雅  
博社長)は7日、高齢者に楽  
しんでもらおうと、風景イ  
ラストを印刷した絵はがき  
500セットを市に寄贈し  
た。

同社によると、絵はがきは  
地域の景観を描いたイラスト  
を活用したまちおこしを進め  
る「マーチング委員会」(東  
京)などが作成した。「舞鶴

城公園と富士山」(甲府市)  
や「山梨大学医学部付属病院  
前」(中央市)など全5種類。  
見本と塗り絵のはがき10枚が  
1セットになっている。  
井上社長らが市役所で、田  
中久雄市長に手渡した。写  
真。井上社長は「楽しみなが  
ら色を塗り、手を動かしたり  
考えたりする機会にしてくら  
えればうれしい」と話した。  
絵はがきは、市主催の行事  
に参加した高齢者に配布され  
る予定。

【山梨日日新聞 2022年12月15日掲載】

「甲斐の国百景」年賀状で

中央市の印刷会社11種販売

印刷業のアドヴォネクス  
ト(中央市山之神、井上雅  
博社長)は来年1月上旬ま  
で、イトーヨーカドー甲府  
昭和店、県内の風景を印  
刷した年賀状「甲斐の国百  
景年賀状」を販売している。  
同店2階の特設販売コー  
ナーで、甲府城と富士山、  
昇仙峡や甲府駅南口の信玄  
像など、県内の景色を水彩  
画でデザインした年賀状11  
種類を用意。イラストはイ  
ラストレーターの上野啓太  
さんが描いた。



地域の景観を描いたイラ  
ストを活用し、まちおこし  
を進める「マーチング委員  
会」(東京)の活動の一環。  
同社は県内組織「甲斐の国  
マーチング委員会」の事務  
局になっている。  
井上社長は「年賀状を送  
る相手に自分の住んでいる  
地域の魅力を伝えるきつか  
けにしたい」と話して  
いる。

「十屋真佑子」  
山梨の景色をデザインした  
年賀状を販売しているイト  
ーヨーカドー甲府昭和店  
|| 昭和町西条

# 山日新聞に掲載 2021年4月21日

(第三種郵便物認可) 山日新聞

**峡中**  
松本飛勇馬  
穴山崇津美  
(055) 280-3230  
FAX 280-3231

## SDGs 市職員が研究会 中央市 マニュアル作成へ

**産学と連携 「語り場」企画**

中央市の若手職員は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた研究グループを立ち上げた。本年度は民間企業や大学と連携したカフェを開き、職員向けの推進マニュアルの作成を目指す。市によると、グループの発足は県内の市町村で初めて。

SDGsは貧困や飢餓の廃止（目標1）から気候変動の対策（目標13）までの17項目のゴール（目標）と、具体的な行動指針である「169項目のターゲット」で構成。2030年までに達成。メンバーはこれまでSDGsに関心があつたといふ、具体的な取り組みやアイデアの発表につなげようとして、4月に研究グループ「SDGsってなに？」を立ち上げた。4月下旬には先進的取り組みを手本として、中央市役所にて研究会を開催し、研究会のメンバーが「SDGsについて理解を深め、市職員としての仕事に落とし込んでいきたい。単年で終わるのではなく、継続して取り組み、将来的に参加する職員が増えてほしい」と話している。

「SDGsカフェ」を開催予定。市や印刷業の「アドヴォネクスト」（中央市山手町）や「NPO法人「大学コンソーシアムやまなし」など、産官学が連携し、市内外からの参加者がSDGsに関する話題を気軽に語り合える場にする。定期的に開催し、それぞれが活動を紹介し合うことで互いに抱える問題や課題の解決につなげる。

運営員として企画に携わるアドヴォネクストの井上雅博社長は「行政職員がSDGsに関心を持ってもらえることはうれしい。一緒に盛り上げていきたい」と話す。グループのメンバーで政策秘書課の中谷昌登さんは「研究のなかでSDGsについて理解を深め、市職員としての仕事に落とし込んでいきたい。単年で終わるのではなく、継続して取り組み、将来的に参加する職員が増えてほしい」と話している。

# 山日新聞に掲載 2021年5月4日

## SDGs達成へ活動紹介 中央市でカフェ 産官学が連携

国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けて意見を交わす「やまなしSDGsカフェ」が中央市役所で開かれた。産官学が連携して初めて開催。SDGs達成に向けた活動を紹介し合った。

カフェは、SDGsについて気軽に意見を交わす場によつて、中央市の若手職員でつくる研究グループ「SDGsってなに？」が企画した。

4月21日、実行委のメンバーら22人が参加。カードゲーム「2030SDGs」の公認ファシリテーター（進行役）として高校などで特別授業を開催していることや、会社でSDGsを専門とする担当を配置していることなど、SDGs達成に向けた取り組みを紹介した。今後のカフェの企画した。

在り方については、業種や年齢を超えて参加を促す意見が出た。

カフェは今後、毎月開催する。実行委の担当者は「楽しく明るい雰囲気でもSDGsについて考え、達成に向けて何ができるのかを探っていく」と話している。

〈松本飛勇馬〉

## レンゲの花 田んぼ彩る

中央・たのみ農園

中央市山之神の農業法人「たのみ農園」が手掛ける市内の田んぼで、レンゲの花が一面に広がっている。

法人は同所の印刷業アドゥオネクスト（井上雅博社長）が立ち上げ、米作りをしている。レンゲの栽培は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて取り組む市や山梨大と連携したプロジェクトの一環として初めて実施。昨年10月下旬に市内計19カ所の田んぼで種ま



きをした。このうち同市下河東の田んぼに咲いた一面のレンゲは、中央市下河東（4月22日撮影）

ぼでは、4月上旬から花が咲き始めた。5月中旬に田にすき込み、米作りの緑肥にする。担当者は「市と協力



杉原みずき  
山梨山本  
穴山誠

# レンゲ草 児童が種まき

## 中央 豊かな自然 魅力実感へ



中央市成島のれんげ児童館を利用する三村小の児童が、同市下河東の田んぼでレンゲ草の種まきを行った。国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）の推進に向けて市などが進めるプロジェクトの一環で、子どもたちには豊かな市の魅力を感じてもらおうが狙い。〈杉原みずき〉

市は昨年度から、市内の農地では市内の田んぼで緑肥として農業法人「たのみ農園」（井上雅博社長）と、レンゲ草を活用したれんげプロジェクトなどで、化学肥料の使用量を減らし、環境に配慮している。市政策秘書課によると、レンゲ草は稲の成長に欠かせない窒素分の根に蓄える性質があり、かつ児童館は名前がレンゲ草に見られる場所が少ないため、レンゲ草を知らない児童も多く、地域に根ざした花を学ぼうとプロジェクトに参加した。

種まきでは、1〜5年生約100人が農園のスタッフと一緒に、広さ5反

勢いよくレンゲ草の種をまく児童＝中央市下河東

の田んぼに種をまいた。黒元君（7年）は「種が遠くに飛ぶようにまいて楽しかった」と言い、吉川菜我君（同）は「きれいに花が咲いてほしい」と話した。

花は4月に咲く見通しで、政策秘書課の担当者は「自分たちのまちがきれいな景色の場所だと知り、多くの市民に来てもらえるようにしたい」と話している。



# わが社のSDGs

[6]

「たぐひ農園」を立ち上げ、市内の水田で「ミメ」の生産販売を開始。耕作放棄地を借り受けて作り分けして、30年までに60畝を水田に戻す目標を掲げている。持続可能な開発目標(SDGs)のうち「住み続けられるまちづくりを」や「パートナーシップで目標を達成しよう」という意識を取り組む。

8月中旬、中央市の水田で印刷業アドヴォネクスト(同市)の社員村松紀さん(46)が丁寧に雑草を刈り取っていた。一面に田んぼが広がる、きれいな農村風景を守り続けたい。村松さんは汗を拭いながら話した。

同社は2010年に農業法人

## 放棄地水田に「再生」

### アドヴォネクスト 目標：住み続けられる街



耕作放棄地を再生した水田で作業をする村松紀さん  
—中央市布施

農業参入は「紙をたくさん使った放棄地があることを知り、同社印刷業界に社会から厳しい目の井上雅博社長は「農地としてが向けられた(同社)ことが回復させる対策が急務だと感じました」と説明する。

「再生地」中央市流通団地の4の5  
【代表者】井上雅博  
【沿革】1908年、甲府市に井上印刷所を創業。78年に「アド井上」に社名変更し、翌79年、現在地に本社、工場を移転した。2009年1月から「アドヴォネクスト」

「再生地」中央市流通団地の4の5  
【代表者】井上雅博  
【沿革】1908年、甲府市に井上印刷所を創業。78年に「アド井上」に社名変更し、翌79年、現在地に本社、工場を移転した。2009年1月から「アドヴォネクスト」



## 山梨日日新聞

2022年  
3月16日掲載

### ビジネスリーダーに聞く

印刷業界のアドヴォネクスト(中央)の社員村松紀さん(46)が丁寧に雑草を刈り取っていた。一面に田んぼが広がる、きれいな農村風景を守り続けたい。村松さんは汗を拭いながら話した。

アドヴォネクスト (中央) 井上雅博社長



いのうえ・まさひろ氏 甲府西高を卒業後、東京都内の印刷会社勤務を経て、1991年にアド井上(現アドヴォネクスト)に入社。99年に社長に就任した。57歳。

愛読書 漫画。  
趣味 サッカー。  
影響を受けた人 サッカーのスポーツ少年団で指導を受けた監督。社会人になってからコーチを務め、同じ指導者という立場で関わることができた。

### SDGsを経営の柱に

「全体的に厳しい言い方をしていますが、印刷業が少なからずSDGsの推進に力を入れている。紙の消費削減や環境負荷低減の取り組みが、今後の成長の鍵になると感じています。印刷業界のSDGsへの取り組みは、社会全体のSDGs推進に貢献する重要な役割を果たしていると考えています。」

「再生地」中央市流通団地の4の5  
【代表者】井上雅博  
【沿革】1908年、甲府市に井上印刷所を創業。78年に「アド井上」に社名変更し、翌79年、現在地に本社、工場を移転した。2009年1月から「アドヴォネクスト」

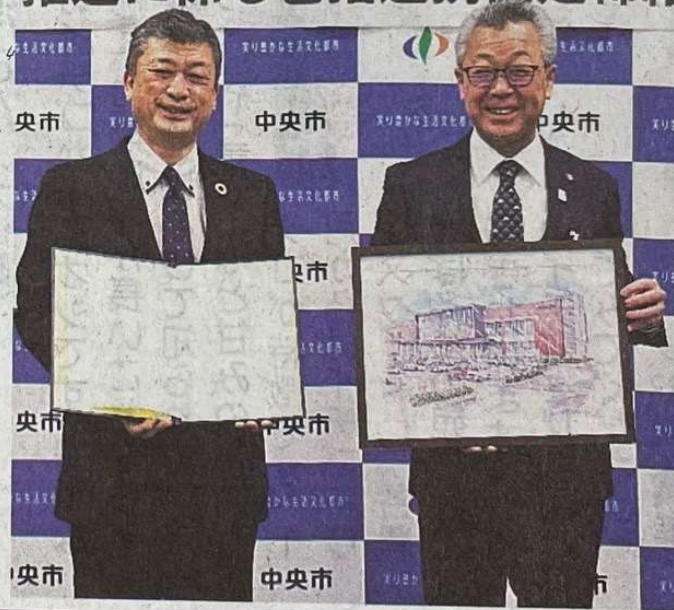
「再生地」中央市流通団地の4の5  
【代表者】井上雅博  
【沿革】1908年、甲府市に井上印刷所を創業。78年に「アド井上」に社名変更し、翌79年、現在地に本社、工場を移転した。2009年1月から「アドヴォネクスト」



# 中央市とアドヴォネクスト SDGs 推進へ連携協定

## 推進に係る包括連携協定締結

SDGsの推進に向け協定を結んだ  
アドヴォネクストの井上雅博社長  
(左)と望月智中央市長 〓 同市役所



中央市と印刷業のアドヴォネクスト(同市山之神、井上雅博社長)は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)の推進に関わる包括連携協定を締結した。

同社はグループの農業法人「たどみ農園」を含め、市などと連携し、レンゲ草を活用した稲作に取り組んでいる。協定では、SDGsの認知度向上を図る普及啓発活動、市の花のレンゲ草を使った地域活性化など5項目で連携する。5日に市役所で締結式を行い、望月智市長と井上社長が

協定書に署名した。望月市長は「助言をもらいながら、自治体の先陣を切ってSDGsに取り組みたい」とあいさつ。井上社長は「SDGsを進めて、住んでいる人が地域を誇りに思えるようにしたい」と話した。

締結を記念し、身近な風景の絵を通して地域の魅力発信に取り組む全国組織「マーチング委員会」(理事長・井上社長)のメンバーが描いた市役所のイラストを、井上社長が望月市長に贈呈した。

〈杉原みずき〉



秦 哲 取締役  
アドヴォネクスト



秦 哲 取締役  
アドヴォネクスト



秦 哲 取締役  
アドヴォネクスト



秦 哲 取締役  
アドヴォネクスト

# 当社製品の使用例

**2020 Calendar**

**1**

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

**2**

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

**3**

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

**4**

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

**5**

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

**6**

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

**7**

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

**8**

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

**9**

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

**10**

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

**11**

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

**12**

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



甲府信用金庫



たむけ農園



甲府信用金庫



こうしん



甲府信用金庫



こうしん

使用イラスト：甲斐の四季美

# 当社製品の使用例

株式会社メニコンが、たとも農園の真空パック米をキャンペーン商品に利用。

この度「城のホテル」にて宿泊した際、展示コーナーにて貴社のヒノヒカリが紹介されており、貴社がSDGsに大変注力されているのを知りました。弊社もSDGsにコンタクトレンズを通して参画しており、SDGsキャンペーンのようなのができるのでは？と考えました。

The screenshot shows the Menicon website interface. At the top, there is a navigation bar with the Menicon logo, links for '企業・IR・採用情報' and '医療従事者向け情報', a search bar, and a 'よくある質問' button. Below the navigation bar, there are tabs for 'コンタクトレンズ', 'ケア用品', 'メルスプラン', 'はじめてガイド', and '取扱施設検索'. The main content area features a large banner for 'MELS PLAN' with the text '1MONTH Menicon MelsME' and 'メルスミー'. There are two product images: 'MelsME' and 'MelsME toric'. A red circle with the text '乱視用' is positioned above the 'MelsME toric' image. Below the banner, there is a text box that reads 'うるおいとつけ心地のよさにこだわった、1ヵ月交換コンタクトレンズ' and a button labeled 'メルスプラン専用'.

# 当社製品の使用例

## Project Design

私たちは、人と組織・社会の課題をビジネスゲームで解決します。

2050 CarbonNeutral カarbonニュートラルとは ゲーム紹介 体験会/養成講座 事例紹介 ブログ 運営事務局 お問い合わせ



カードゲーム「2050カーボンニュートラル」は、過去から現在にかけて私たちが行ってきた様々な活動が地球環境にどのような影響を与えているのかをマクロ的に俯瞰することによって、私たちの価値観や考え方に気づき、行動変容に働きかけるためのシミュレーションゲームです。

ゲームでは、参加者が1つの組織のメンバーとして1~4人のチームを組み、他のチームと様々な交渉を行いながら、組織の活動とプライベートの活動を行います。ある組織では獲得資金を増やすことを目指し経済活動を行っていきます。また、ある組織では排出削減量の目標に向かって環境活動を行っていきます。



楽しみながら森林の現状や持続的な活用について楽しく学ぶことができるカードゲーム「moritomirai (モリトミライ)」

他社とも比較検討した結果、御社に発注させて頂くことに致しました。

素材や価格面のみならず御社のカーボンニュートラルへのお取組みがカードのコンセプトに合っている点が決め手となりました。



# 当社製品の使用例

「地球に良い(いい)こと」を「e(いい)から始める」。

## SDGs宣言

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう  
2 飢餓をゼロに  
3 すべての人に健康と福祉を  
4 質の高い教育をみんなに  
5 ジェンダー平等を  
6 安全な水とトイレを世界中に  
7 エネルギーをみんなに  
8 働きがいも経済成長も  
9 産業と技術革新の  
10 人や国の不平等をなくそう  
11 住み続けられるまちづくりを  
12 つくる責任  
13 気候変動に  
14 海の豊かさを守ろう  
15 陸の豊かさを守ろう  
16 平和と公正を  
17 パートナリシップで

私たちは、産業廃棄物処理やリサイクルシステムの需要に応じて地域社会と連携し資源の循環に力を入れていきます。

エルテックグループ  
エルテックサービス株式会社

# 当社製品の使用例



# 当社製品の使用例





# 当社製品の使用例



# 当社製品の使用例



# SDGsという問い

# SDGsという問い

